

## 入会のご案内

1.特別会員(介護福祉士をお持ちの方)※(社)日本介護福祉士会へ同時加入となります。

入会金・年会費 ¥13,000

内訳 (社)日本介護福祉士会 入会金 5,000円(初年度のみ)

(社)日本介護福祉士会 年会費 3,000円

東京都介護福祉士会 年会費 5,000円

2.一般会員(介護福祉士をお持ちではない方)

入会金・年会費¥15,000

内訳 東京都介護福祉士会 入会金 10,000円(初年度のみ)

東京都介護福祉士会 年会費 5,000円

—入会方法—

入会申込書に必要事項を記入後、郵便局の払込金受領証の「コピー」を貼付けて下記、事務局へお送りください。

3.賛助会員(本会の趣旨にご賛同していただける、個人・団体)

入会申込の手続きにつきましては、事務局までお問合せください。

★ 事業年度は、4月1日～翌年3月31日となります。

★ 特典

- ・毎年、日本介護福祉士会ニュースが6回、東京都介護福祉士会ニュースが6回送付されます。
- ・各種研修会に会員価格にて受講できます。
- ・特別会員には会員証および生涯研修手帳が配布されます。

### 問い合わせ先・申込書送付先

〒135-0003 江東区猿江1-3-7 パーク・ノヴァ猿江恩賜公園102号

東京都介護福祉士会 事務局

TEL 03-5624-2821(月～金 9:00～18:00)

FAX 03-5624-9650

メールアドレス to.kaigo@nifty.com

ホームページ <http://homepage3.nifty.com/to-kaigo/>

FAX : 03-5624-9650

### 資料請求申込書

氏名		TEL	
住所	〒		
勤務先			
種別	① 特別会員      ② 一般会員      ③ 賛助会員		

# 東京都介護福祉士会



入会のご案内

# 東京都介護福祉士会は、こんな活動をしています。 あなたも参加してみませんか!!

## 介護福祉士取得の皆様へ

介護福祉士を取得している皆様、登録を済ませてそれぞれの職場で忙しい日々を過ごされていることと思います。仕事に追われ、新たな情報を知らないままいませんか。最近、介護を取り巻く状況は厳しいことがあまりにも多いように思います。仲間と一緒に、介護の専門職として共に学びあう場である介護福祉士の職能団体への加入はいかがでしょうか。東京都介護福祉士会は平成6年に設立し、介護福祉に関する専門的教育や研究を通してその専門性を高め、介護福祉士の資質の向上と、介護に関する知識・技術の普及を図ることを目的として活動しています。介護の現場だからこそできる実践研究や必要な研修などをたくさん準備しています。

是非、ご加入をお待ちしております。

## 概 要

- 名 称 東京都介護福祉士会
- 団体設立 平成6年10月15日



## 研修の実施

★介護福祉士の資質と技術の向上を目的として、研修を実施しています。

- ・介護福祉士現任研修
- ・介護福祉士ファーストステップ研修
- ・介護職の記録の書き方
- ・介護支援専門員補講研修
- ・地域ブロック研修
- ・生涯研修制度
- ・その他、介護福祉士の資質向上を目的とした研修

## 調査・研究

★介護のいろいろな調査を実施しています。

- ・認知症高齢者に対する症状別介護マニュアル作成事業
- ・医療行為と隣り合わせの生活行為のガイドライン作成事業
- ・認知症高齢者への介護における介護福祉士の経験年数と介護の質の関係性についての基礎研究事業
- ・介護福祉教育部会の実施

★介護福祉士の研究発表の場として、「日本介護学会」に参加できます。



## 日本介護福祉士会倫理綱領

1995年11月17日宣言

前文 私たち介護福祉士は、介護福祉ニーズを有するすべての人々が、住み慣れた地域において安心して老いることができ、そして暮らし続けていくことのできる社会の実現を願っています。

そのため、私たち日本介護福祉士会は、一人ひとりの心豊かな暮らしを支える介護福祉の専門職として、ここに倫理綱領を定め、自らの専門的知識・技術及び倫理的自覚をもって最善の介護福祉サービスの提供に努めます。

(利用者本位、自立支援)

1. 介護福祉士は、すべての人々の基本的な人権を擁護し、一人ひとりの住民が心豊かな暮らしと老後が送れるよう利用者本位の立場から自己決定を最大限尊重し、自立に向けた介護福祉サービスを提供していきます。

(専門的サービスの提供)

2. 介護福祉士は、常に専門的知識・技術の研鑽に励むとともに、豊かな感性と的確な判断力を培い、深い洞察力をもって専門的サービスの提供に努めます。また、介護福祉士は、介護福祉サービスの質的向上に努め、自己の実施した介護福祉サービスについては、常に専門職としての責任を負います。

(プライバシーの保護)

3. 介護福祉士は、プライバシーを保護するため、職務上知り得た個人の情報を守ります。

(総合的サービスの提供と積極的な連携、協力)

4. 介護福祉士は、利用者にとって最適なサービスを総合的に提供していくため、福祉、医療、保健その他関連する業務に従事する者と積極的な連携を図り、協力して行動します。

(利用者ニーズの代弁)

5. 介護福祉士は、暮らしを支える視点から利用者の真のニーズを受けとめ、それを代弁していくことも重要な役割であると確認したうえで、考え、行動します。

(地域福祉の推進)

6. 介護福祉士は、地域において生じる介護問題を解決していくために、専門職として常に積極的な態度で住民と接し、介護問題に対する深い理解が得られるよう努めるとともに、その介護力の強化に協力していきます。

(後継者の育成)

7. 介護福祉士は、すべての人々が将来にわたり安心して質の高い介護を受ける権利を享受できるように、介護福祉士に関する教育水準の向上と後継者の育成に力を注ぎます。

## 事 業

★後継者育成のための養成事業

- ・介護福祉士資格取得のための受験講座
- ・介護支援専門員実務研修受講のための受験講座
- ・介護福祉士国家試験及び介護支援専門員実務研修受講試験対策模擬試験
- ・介護技術講習会への講師派遣
- ・その他の講師派遣

★「老人の日・老人週間・介護の日」に、全国一斉介護相談を始めとする各種事業を実施しています。

★業務賠償・傷害補償・所得補償の3つがセットになった、会員専用の福利厚生制度「安心三重奏」に加入できます。

広 報

★介護福祉士に必要な最新情報と、東京都介護福祉士会の活動を掲載した『東京都介護福祉士会ニュース』(年6回)を発行しています。

★介護福祉士と東京都介護福祉士会に関する情報を、ホームページに掲載しています。

